



みんなでつなごう！支えあいの輪！
～生活支援コーディネーター通信～



第 24 号
令和 5 年 12 月発行

高崎市生活支援
コーディネーター
通信

めざせ！ワンハート



みなさまへ

日増しに寒くなってきました。みなさん、いかがお過ごしでしょうか。

11月8日に第2層協議体情報交換会が開催されました。ご参加いただきましたみなさんありがとうございました。ぜひ、第2層協議体情報交換会で得た情報をそれぞれの協議体に持ち帰り、協議体メンバーで共有しましょう。そして、今後の協議体活動に活かし、各地区でできる助け合い活動を考え、協議体間の横の連携も強化し、支えあいの輪を広げていきましょう。

早いもので今年も残り1か月。みなさんにとって来年も良い年となりますよう願っています。

10・11月の第1層協議体の話し合いの内容



10月

<住民企画会議>

- ① ふれあいの広場のアンケート（協議体へのつなぎ）
- ② 第2層情報交換会（資料展示・情報交換コーナー）企画
- ③ Google マップの運用や周知
- ④ 上半期の振り返りに向けて（周知・情報共有体制構築等）

<事業推進会議>

オンライン勉強会開催と質疑応答
～生活支援体制整備事業について～
講師：（一社）コミュニティーネットハピネス
土屋幸己 さん

11月

<住民企画会議>

- ① ふれあいの広場周知活動(約 680 枚配布)・アンケート (114 枚回収)
- ② Google マップ QR コードサンプル作成 第2層協議体で周知
- ③ 第2層情報交換会 資料展示・動画再生・情報交換コーナー
- ④ 上半期の取り組みと今後の取り組み
 - ・支えあいの担い手と協議体・あんしんセンターの連携
 - ・各地域の動きを共有できる仕組みづくり・関係者間の意識合わせ
 - ・第2層協議体の実態調査・シニア・区長・民生委員向け助け合い勉強会

<事業推進会議>

今後の事業推進に向けて
グループワーク・アイデア出し
・あんしんセンターのフォロー
アップ体制の構築
・3サポーター連携体制の構築
・地域間交流・情報交換・見学会開催
・周知活動・区長、民生委員との連携等

第1層生活支援コーディネーターよりお願い



生活支援コーディネーター通信は、市内外の協議体の取り組みや様々な助け合い活動を紹介したいと思っております。市内の活動で掲載して欲しい活動があればコーディネーターまでご連絡ください。その他、ご意見、ご感想もお寄せください。お待ちしております。また、**「新しく支え合い活動を立ち上げたい」、**
「既存の活動を今後どうしていけばよいのか困っている」 そうしたみなさんからの相談も第1層生活支援コーディネーターまでお気軽にお声がけください。

第2層協議体情報交換会を開催



登壇者の3名
ありがとう
ございました



活動動画



資料展示

1月8日に高崎市総合福祉センターたまごホールにて第2層協議体情報交換会が開催されました。今回は、

「昨年から新たに生まれた支え合い活動」をテーマにパネルディスカッションを行いました。

塚沢・浜尻地区から散歩をしながら健康増進と社会参加に取り組む「井野さんぽ」の三木さん、大類地区から高齢者の見守りや声かけ活動を行う「大類声かけ隊」の松本さん、南八幡地区から自宅や社会資源を活用した居場所づくりを行う「よってって」の小山さんの3名にご登壇いただきました。第1層SCとの対話形式で、活動発足に至るまでの経緯や活動の様子についてお話をいただき、参加者からの質問に答えていただきました。また、資料展示にはたくさんの協議体メンバーに来ていただきました。終了後に第2層協議体間で情報交換を行った地区もありました。ご参加いただきました皆さんは、ぜひ、第2層協議体情報交換会で得たアイデアやヒントを各協議体に持ち帰り、自分の地域でできることについてみんなで考えていきましょう。

ちょっとしたきっかけがあったらできそうだなと感じた

「これもいいな」と思うことがたくさんあった。
協議体で情報共有したい！

登壇者から「楽しい」という言葉がたくさん聞けた。
私たちも大切にしたい！

気軽に楽しく何か始めてみたい！

参加者の声！

他の地域と情報交換したい！

地区毎になにか考えていきたい！

工夫することで活動が創出できるかも…

緩く取り組むことが大切だと感じた

第1層協議体周知活動「高崎ふれあいの広場」



これからも協議体の周知活動頑張りましょう！

【目的】「協議体」を広く市民に周知し、新たな担い手を発掘する。

【経緯】第1層協議体では、市内で開催されるイベントを活用し、協議体の周知活動を行うため、毎年恒例で開催される、高崎市社会福祉協議会主催の「高崎ふれあいの広場」にて周知活動を行いました。

【様子】昨年に引き続き今年度も、第2層協議体住民メンバー、あんしんセンターのご協力も得て、周知活動を行うことができました。本当にありがとうございました。アンケートには、昨年の2倍にあたる114名の方が、アンケートに回答してくださいました。

【今後】今後、協議体に関わりを持ちたいと回答して下さった方につきましては、あんしんセンターを通じ、第2層協議体へつないでいきます。第1層協議体では、「高崎ふれあいの広場」のみならず、市内の様々なイベントを活用し、周知活動に取り組んでいきます。

片岡地区

居場所づくり まずは1回やってみよう！



まずは、一度やってみよう！

集まりの場が大切

協議体

空き事務所を活用できそう

居場所（仮）を開催

これからどのようにしていこうか



協議体

居場所（仮）とは…

何か特別なことをするのはなく、みんなでおしゃべりして遊んでみたり、ゆっくりと外の景色を眺めながらお茶を飲んだり、ぼーっとしたり…居場所にきた人が、それぞれ自由に好きな事をして過ごせる場所です。

【目的】 空き事務所を活用して、誰でも参加できる居場所づくり

【経緯】 片岡地区協議体では、居場所の視察を行い、利用されていない会社の応接室を居場所として活用できないか、検討を重ねてきました。協議体で「まずは、試みに『居場所』を開催してみることになりました。

【様子】 協議体メンバーが中心となり、お茶や柿、漬物等をみんなで持ち寄り開催しました。ソファに腰を掛けながら、世間話に花が咲きました。グランドゴルフの帰りに寄って下さった方もおり、楽しい時間を過ごすことができました。

【今後】 お試しで開催した「居場所（仮）」の活動を踏まえ、協議体で今後、居場所の開催方法や担い手探しをどのようにしていくか等、まずはできることから、みんなで検討をしていきます。

八幡地区

地域支え合いサポーターフォローアップ講座



認知症高齢者の方が徘徊し亡くなってしまった

地域の「見守り」が必要だ！

どんな活動なら
できるだろうか…

協議体

地域支え合いサポーター
フォローアップ講座

まずはできることをやってみよう！

【目的】 地域支え合いサポーターフォローアップ講座を開催し、地域内の取り組み状況を知り、サポーター同士のつながりを強化。見守り活動について意識UP！

【経緯】 地域内で認知症高齢者の方が徘徊し、亡くなったことを踏まえ、八幡地区協議体では、地域の見守りの必要性が共有されてきました。そこで、毎年開催している地域支え合いサポーターフォローアップ講座で「見守り」をテーマに地域で実際に取り組んでいることや、地域でできることをワークショップ形式で情報交換し、今後の取り組みに役立てることになりました。

【様子】 当日は、地域支え合いサポーターが60名ほど参加し、地域の見守り体制の強化をどうしていけばよいか、地域の枠を超えグループを作り意見交換し、その後地区毎に今後の活動を検討しました。「縁側で集まれる場を作れば安否確認につながる」「見守りは信頼関係が大切。まずは、散歩の際に声をかけたい」といった簡単にできるアイデアをみんなで共有しました。

【今後】 今回のワークをもとに、協議体で振り返りを行い、できること探しをしていきます。

乗附地区

社会資源周知・公民館掲示板作成



公民館に
設置を依頼



資源マップを
作製したが
どうしようか

地域資源を
マッピング
してみよう



協議体

公民館に掲示板がある。
その隣に新たな掲示板を
作って周知しよう！



今後も周知活動を
掲示板を活用して
やっぺいこう！

【目的】 協議体活動の周知

【経緯】 乗附地区協議体では、社会資源マップをもう一度作成することになりました。そして、作成した社会資源マップを地域の方に周知するため、公民館の入り口に掲示板を作成し、そこに社会資源マップを掲示することになりました。

【様子】 協議体開催日に、協議体メンバーがコンパネに枠をつけ掲示板を作成し、公民館前にみんなで協力して設置しました。その後、社会資源マップを掲示し、雨でぬれないように上からビニールのカバーを掛けました。

【今後】 今回設置した掲示板を協議体の周知活動に活用していきます。

高齢者居場所紹介コーナー

高崎市居場所補助事業の対象となっている「居場所」を毎月紹介しています。
お近くの方はぜひ、足を運んでみてください。



地域サロンハッピー 井出いこの家（群馬地区）

開催日時：月～金 10：00～11：30
13：30～15：00

開催場所：高崎市井出町 1683-1

代表者：福島 和子

連絡先：あんしんセンタールネス二之沢
(☎027-372-4165)



群馬地区で活動している「地域サロンハッピー井出いこの家」では、曜日ごとに定例の活動（健康体操・編み物・楽器演奏・卓球・絵手紙・カラオケ等）やお茶会などを楽しんでいます。お近くの方、ご興味のある方はぜひお問合せ下さい。

発行元：高崎市第1層生活支援コーディネーター
連絡先：☎：027-321-1319（高崎市長寿社会課）

高崎市 HP「お互い様で支え合う地域づくり（生活支援体制整備事業）」
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2019011800019/>

